

[特集] 臨床的時間論——生きた時間の回復と治癒

1 総論

臨床的時間論——生きた時間の回復と治癒	森岡正芳	515
---------------------------	------	-----

2 臨床的時間論的転回——臨床の〈現場〉で起きていること

「深い関係性 (relational depth)」と時間	中田行重	520
「素の時間」の現在の臨床的效果について	三脇康生	525
支援現場における交わらないリズム	村上靖彦	534

3 臨床と時熟——クライアントとの〈あいだ〉に起きていること

風景構成法に通底する風景巡礼の時間	坂中尚哉	540
「わからないこと」が育む時間——キンダーカウンセリングでの出会いから	森岡理恵子	545
不登校の臨床から時間を見る	草野直子	550
時に訪れる支援の姿——離島カウンセリング	楠本和歌子	555
地域精神医療・支援における時間と偶然——施設と地域でみられる「素の時間」の異同に着目して	高木俊介	561
身体の時間を取り戻す——トラウマ、解離、自傷、摂食症	野間俊一	566
ダイナミズムとシンクロニシティ——ひきこもりとデス・ドライブ (死の欲動) と精神分析	加藤隆弘	571
あたかも時が止まった人——社会的処方=福祉的ケア	山本智子	578
その人の生が浮かび上がる瞬間——法務施設にて	松本佳久子	584
「なじみの関係」が生み出すE系列の時間——認知症を有するいちさん(仮名)との会話	田崎みどり	589

投 稿

原著論文	聾学校自立活動の授業における生徒の「困りごと」の認知プロセス——対話的自己論を援用した分析から	西垣正展	599
原著論文	キャリアコンサルタントの視点から見た失業者の心理的ストレス——縦時的变化から見たCOVID-19の影響	高橋美保	612

特別鼎談

みんなのジェンダー入門——新しい現実新しい言葉を	大嶋栄子・信田さよ子・熊谷晋一郎	625
--------------------------	------------------	-----

リレー連載

臨床心理学・最新研究レポート シーズン3		
第48回「トラウマ・インフォームド安定化治療 (TIST) ——自殺企図・自傷などの自己破壊的行為への新たなアプローチ」	浅井咲子	637
主題と変奏——臨床便り		
第69回「他人の痛みと組織開発」	小林百雲子	643

書 評 644

- 佐々木淳 著『こころのやまいのとらえかた』(評者:丹野義彦)
- シドニー・ブロックほか 編『共生社会のための精神医学』(評者:小島秀吾)
- ガリト・アトラス 著『欲望の謎——精神分析は性、愛、そして文化多様性にどう向き合うのか』(評者:鈴木菜実子)
- 岩壁 茂 監修/工藤由佳 著『愛着トラウマケアガイド——共感と承認を超えて』(評者:浅井伸彦)
- アントニーノ・フェロ 著『物語と治療としての精神分析』(評者:福本 修)

次号予告 597 / 実践研究論文の投稿のお誘い 623 / 投稿規定 649 / 編集後記 650